

御坊市新庁舎建設事業 設計・施工者選定
公募型プロポーザル 評価基準

令和2年3月

御坊市

目次

1. 評価基準の位置付け.....	1
2. 審査方法.....	1
3. 評価項目、配点等.....	1
4. V E 項目の評価.....	2
5. 技術提案書に記載された技術提案の取扱い.....	2

別表 1 実績・体制評価基準

別表 2 技術提案評価基準

別表 3 提案価格評価基準

1. 評価基準の位置付け

本評価基準は、御坊市新庁舎建設事業 設計・施工者選定公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）「1 2 審査の実施及び結果の通知」に記載する御坊市新庁舎建設事業 設計・施工者選定委員会（以下「委員会」という。）における審査方法のほか、審査にあたっての評価項目、配点等を定めるものです。

2. 審査方法

2 回の委員会により実績・体制、技術提案、提案価格の 3 項目を審査します。

（1）一次審査

ア 実績・体制審査（配点 10 点）

参加者及び本業務予定技術者等の実績を評価するため、実績・体制審査に係る提案書【様式 7-5】を別表 1 の基準により事務局が定量評価を行い、その結果を委員会に報告します。

イ 二次審査対象者の選定

参加者が多数の場合は、実績・体制審査の上位 5 者程度を選定します。

（2）二次審査

ア 技術提案審査（配点 70 点）

本業務に対する参加者の提案内容及び本業務担当者の業務理解度や取組意欲等を評価するため、技術提案書、プレゼンテーション及びヒアリングの内容を別表 2 の基準により委員会の各委員が審査します。

（3）提案価格審査

ア 提案価格審査（配点 20 点）

提案価格を評価するため、参加者より提出された提案価格見積書【様式 7-2】に記載された金額（提案価格）を別表 3 の基準により事務局が審査し、その結果を委員会に報告します。

（4）最優秀提案者及び次点提案者の選定

ア 一次審査、二次審査及び提案価格審査の評価点を加えた合計評価点を算定し、参加者の順位を決定します。

イ 順位が 1 位の参加者を最優秀提案者、2 位の参加者を次点提案者とします。

ウ 合計評価点が同じ参加者が 2 者以上の場合は、技術提案審査の評価点が高い者を上位とし、技術提案審査の評価点も同じ場合は、実績・体制審査のうち、担当者の実績評価点が高い者を上位とし、実績・体制審査の担当者の実績評価点も同じ場合は、委員会の判断で決定します。

3. 評価項目、配点等

各審査の評価項目や評価の視点、配点については、別表 1～3 のとおりです。

なお、技術提案審査はそれぞれ各委員の評価点を分類ごとに平均して算出します。平均の算出に

あたっては小数点第2位以下を切り捨てた点数とします。

4. VE項目の評価

VE項目対話において、費用減少の効果が見込まれ、本市が可と判断したもののうち参加者が採用したVE項目は、提案価格に反映されるものと考え、原則として技術審査の点数には影響しないものとします。また、機能向上や工期短縮の効果が見込まれるものは、技術提案審査にて評価されるものとします。

5. 技術提案書に記載された技術提案の取扱い

受注者は、本プロポーザルで提出された技術提案書の内容については、本市の指示により実施する必要がない部分を除き、確実に履行するものとします。なお、本業務の完了時に受注者側の責により技術提案書に記載した内容を履行できなかった場合、又は本業務の完了前にあっても履行できないと認められた場合、本市は受注者に対して実施要領「15 技術提案書不履行に関する措置」に記載している違約金を請求する場合があります。